

<子ども・自転車の『飛び出し』を、予測して、『スピードダウン』が重要>

- 予測していたものに対して、ブレーキを踏むまでの反応時間 ⇒0.7秒
- 飛び出しなどの予測をしていなかったものには ⇒1.3秒
- 60km/hで走行した場合、0.6秒(1.3秒と0.7秒)の差は ⇒約10mの距離

「バック確認OK！」

「交差点確認OK！」

「積み降ろし確認OK！」

ドライバーへの「マスク着用」の徹底
お客様の事務所、事業所、現場に入る時は…

作業前、『事前打合せ』を行い、安全に作業を行いましょう

「日没前後」は、「昼間」の4倍の事故発生

◇登下校時間は、最も危険な時間帯！ スピード落として、細心の注意◇

子ども、自転車、散歩…住宅街の走行は、『徐行』、『安全確認』

◇追突事故の根絶◇

- … わき見は厳禁、100%運転に集中しましょう …
- ・ もう青になるから、と…発進し前車に追突
- ・ 信号が青になり、発進したところ前車に追突

◇左折は死角が多い！ ハンドルを切る前に確認！◇

◇右折は対向車を注視しがち！ 右折先を必ず良く見る！◇

◇信号変わり目 対向の直進車が！…止まらず、来る『かもしれない』！◇

◇構内事故のほとんどは、止まっている物に衝突◇

- そこに何があるのか、目で見て確認(屋根・シャッター・車・他)
- バック発進前に、車を降りて、後方の確認を！

◆労災事故防止 トラックの荷台から…「墜落・転落」、「挟まれ」防止◆

◇見直そう 「慣れ」の作業◇

積み込みや付帯作業にも注意が必要

朝7時 登校中の小学生を自転車で“ひき逃げ”男を逮捕

警察は防犯カメラの映像などから容疑者を割り出した

◇登下校時間は、最も危険な時間帯！ スピード落として、細心の注意◇

2020/8/20(木) 0:15

福岡県で6日、横断歩道を渡っていた小学生の男の子に自転車でぶつかりけがをさせたのにそのまま逃げたとして、男性が19日逮捕されました。男性容疑者は6日午前7時半すぎ、国道で横断歩道を渡って登校していた小学1年生の男の子に自転車で衝突しました。男の子は額を打撲するけがをしましたが、容疑者はそのまま逃げた疑いがもたれています。警察は防犯カメラの映像などから容疑者を割り出し、容疑者は容疑を認めています。

夕方5時 住宅街 高齢男性はねられ重体

◇住宅街 最徐行し、確実な安全確認をしましょう◇

◇住宅街の交差点 相手は、止まらないかもしれません…最徐行しましょう◇

2020/8/20(木) 12:09

19日の午後5時20分ごろ、山口県の住宅街の市道を横断していた男性(84)がバイクにはねられ、頭を打つなどして市内の病院に搬送され、現在も意識不明の重体となっています。バイクは転倒しましたが、運転していた男性にけがはありません。

トンネル内 トラックからオイルが大量に漏出

スリップ事故も発生

◇『運行前点検』を確実にいきましょう、『水』と『オイル』の点検も忘れずに…◇

2020/8/19(水) 17:40

19日正午過ぎ、神奈川県 of 県道のトンネル内で、走行中のトラックからエンジンオイルが大量に漏れるトラブルが起きた。バイクがスリップし、運転していた女性が軽傷を負う事故も発生。警察などは車両の走行に危険があるとして、片側1車線の通行を午後6時25分まで規制した。